

2年	科目	国語	講義	通年	担当	中園孝信 NAKAZONO Takano bu
電子制御工学科		Japanese	必修	2履修単位		
授業の概要						
近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)						
実践指針 (専攻科のみ)						
授業目標						
国語を適切に表現する能力と的確に理解する能力とを育成すること、伝え合う力を高めること、思考力や想像力を伸ばすこと、心情を豊かにすること、言語感覚を磨くこと、言語文化に対する関心を深めること、国語を尊重してその向上を図る態度を育成することを授業目標とする。						
授業計画						
第1回	オリエンテーション	教育目標、授業内容、スケジュール、シラバス、評価方法と基準等の説明。心、言葉、き				
第2回		さくらさくらさくら				
第3回		みどりのゆび				
第4回		みどりのゆび				
第5回		科学的であるために				
第6回		科学的であるために				
第7回		<読書コラム>もっと本を読もう①				
第8回	前期中間試験					
第9回		山椒魚				
第10回		山椒魚				
第11回		言葉と世界				
第12回		こころ				
第13回		こころ				
第14回		こころ				
	前期末試験					
第15回		塩トンの読書				
第16回		ナイン				
第17回		ナイン				
第18回		「ふしぎ」ということ				
第19回		信濃路(短歌)				
第20回		信濃路(短歌)				
第21回		旅する本				
第22回	後期期末試験					
第23回		安心について				
第24回		安心について				
第25回		<読書コラム>もっと本を読もう②				
第26回		楽に働くこと、楽しく働くこと				
第27回		情景のなかの労働				
第28回		鉄、千年のいのち				
第29回		読書案内				
	学年末試験					
第30回		試験解説、授業アンケート				
評価方法と基準	定期試験の平均成績を80% 課題提出を20%として評価する。					
教科書等	新編現代文B(東京書籍)					
備考	夏休みに読書感想文を提出 1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					